

■76億円もかけてつくる長井海の手公園整備事業の「おかしなところ」と「ギモン点」

平成17年4月にオープンする予定の「(仮称)長井海の手公園」。約76億円もの大金がかかることは、もう皆さんご存知でしょうか？ 約76億円もかけるには、「おかしなところ」や「ギモン点」がたくさんあります。今回お願いする署名は、その「?(はてな)」を、市長や議会の手の届かない「外部」の専門家に「監査」をしてもらうための請求署名です。どうか皆さん、ご協力ください。

? ①? **「基本計画」と整合性はとれているんですか？**

今回選ばれた計画には、テーマパーク的な要素が強くもりこまれています(例:ゴーカート、ポート池など)。けれども公募された市民の方々と一緒につくりあげた「基本計画(平成9年)」は、もっとシンプルなものでした。

? ②? **PFIという手法はホントウに適当ですか？**

欧米で開発された民間の活力を利用するための「PFI」という手法は、たしかに注目を集めています。けれども、公園をつくるのにこの手法を用いているケースは、日本で存在していません。

? ③? **市の職員も事業者を選んでいるのですか？**

事業者を選ぶ選定委員9人のうち、5人は外部の専門家でした。この5人は選ばれた業者に3位の評価をつけていました。選定委員の残り4人は市役所の職員でした。その4人の職員全員が1位をつけた業者が結局選ばれました。そんな結果をみて、外部専門家の1人が「選考の過程が不透明」という理由で辞任されてしまいました。

? ④? **市長たちが、選ばれた事業者を事前に視察？**

市長は平成11年4月から1年間に3回も、選ばれた事業者の運営しているテーマパークを視察しています。また、助役や選定委員の職員などは計5回も視察をしています。

? ⑤? **評価の結果はどうやって集めたのですか？**

事業者を選ぶときに評価結果の点数を書いた「評価表」を開封したまま集めました。改ざんや盗み見が可能な状態でした。

? ⑥? **地元の意見はききましたか？**

地元長井の15の町内会から、市長や議会に「見直し」を求める要望書が提出されていたのに、契約を結んでしまいました。

? ⑦? **え？ 宅急便で契約書をやりとり？**

収入印紙だけで54万円も貼ってあるような契約書を宅急便でやりとりしました。一般的には会って契約を取りかわすのが当たり前です。これでは、便宜供与になってしまいます。

～～長井海の手公園のまめ知識～～

- かかるお金の正確な額は⇒75億9714万7千円(税込)
ほとんど全部が市民の皆さんの税金で、建設・運営されます。
- 建設予定地は⇒長井4丁目 旧米軍住宅跡地です。
広さ20ヘクタールのとっても見晴らしのよいところです。
- 計画はいつ頃から⇒平成8年度から構想されて、平成13年度に実施方針が公表されました。
- 選ばれた業者は⇒代表企業は(株)ファームという会社です。
四国は愛媛県西条市に本社があります。